

施策調査専門委員会の検討状況について

【 第35回施策調査専門委員会 (H27. 10. 29) 】

- ＜議題＞ 1 特別対策事業の点検結果報告書(第2期・平成26年度実績版)(案)及び
水源環境保全税による特別対策事業の点検結果報告書(平成26年度概要版)
(案)について
2 第3期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画(骨子案)に関する
意見について

＜主な意見＞

【 議題 1 】

- 水源の森林づくり事業に関して、一般の方はどちらかと言えば自然林を対象に考える人が多いが、この事業は人工林の整備が中心なので、人工林の部分と自然林の部分を整備手法も含めて分けて書いた方がよい。
- 人工林と自然林を分けてしまうと行政の中でそれぞれの担当者が棲み分けし、互いに交流せずに仕事を進めれば良いとなるが、一体となっているのでいろいろな連携も結構高いレベルにあるのではないか。
- 横浜や川崎の人に水の安定供給を伝えるということは、ダムの水が主テーマだと思う。丹沢の自然林の下層植生の回復状況の説明に関して対策をどうするのが抜けているが、標高の低い人工林内の下層植生の回復よりも大事ではないか。
- ダムに入る栄養塩に関して、森林を整備して減る量は微々たるもので、基本的には生活排水が一番主なもの。飲料水のレベルよりももっと質の高い水を供給出来るところにターゲットが置かれているという形で森林整備を考える必要がある。
- 林業を本気でやるのであれば人工林は手をかけ続けなければいけないが、面倒見切れなくなることが分かっている人工林については、将来手がかからないようにするために、一番効率的に今手をかけるという作戦がこの事業に入っているのだと思う。
- 成果があったのかの表現に関して、水環境、自然を相手にした事業で5年や10年で成果が出るはずはない。事業の進捗を成果というのは言葉が違うのではないか。
- 思ったように変わっていないとのモニタリング結果が出ているのであれば、それをどう評価するかということは必要。丹沢の下層植生が少ないままなのは、現在の丹沢のシカ等の事情の厳しさを示しているとの読み方が基本的には出来て、努力をしても外力が現状は厳しいとの見方もあり得る。
- 県民フォーラムや事業モニターの資料に委員の個人名が入っている部分があるが、このままの取扱いで良いか。事業モニター報告書に関しては、全体のまとめが前半に載せてあり、後半が各個人の評価となるので、例えば事業モニターの結果は別にホームページ上に載せることとし、点検結果報告書には総論部分を載せるだけでも良いのではないか。
- 斜面崩壊とか土砂流出など、その年のトピックを全体のまとめの総括に載せる案もある。

【 議題 2 】

- 骨子案の構成事業の図に関して、溪畔林事業は1番事業に吸収されていることが分かるように示すと良い。
- 新たな取組の部分に、集中豪雨などによる土砂災害の激化との記載があるが、さらに大きく言えば気候変動の影響があり、中長期的にこのことに備えるのは大変重要な課題なので、その趣旨を入れると良いと思う。
- 県民会議の運営等の記述に関して、今と同じ水準のことをやっていく印象だが、もう少し踏み込み、第3期は情報発信、情報交流を強化する、評価についても量的評価中心から質的評価へと評価のあり方を見直していくとの方向性は出しても良い。
- 概ね方向性はこれで良いと評価するが、溪畔林整備事業に関しては、人工林整備を主体とした森林づくりの中に埋もれてしまうのではないかと危機感がある。第3期計画のどこかに溪畔林の文言が見えると良い。
- (県民会議の)資料7-1の中で、丹沢大山の保全・再生対策において箱根や小仏山地でシカ管理対策を進めることに対する意見に関連して、丹沢大山を看板に箱根、小仏をやるのは看板と内容がずれているとの指摘についてご検討いただきたい。
- (県民会議の)資料7-2について、ダム湖周辺には全国的にあらゆる課題があるが、現段階では県の事務方の整理の通り。
- そのままにしておくとも水源環境保全に非常に支障が出て、応急的に何らかの対策が必要で、今までよりも強い水準で対応しなければならないということであれば水源環境保全施策としてあり得る選択だと思うが、基本的には一般施策で行うとの整理が良い。
- 写真を見る限りそのようなレベルだが、大きくなるとそのレベルではなくて、ダム管理者の企業庁が真剣になってやらないといけない話。水源環境税でやるレベルの話を超えてしまうのではないか。もっと上の方はこちらで対応出来る部分があるかも知れないが、企業庁の管理区域はここでやれるような話ではないと思う。
- 事業をどこまでやるかの線引きが必要。水源環境税でやる事業は、土壤保全にしても標高の高い部分のシカや人工林管理と関わりを持っている場所であるとか、何か基準が必要ではないかと思う。